

## 福岡市の認知症施策

### 福岡市の現状

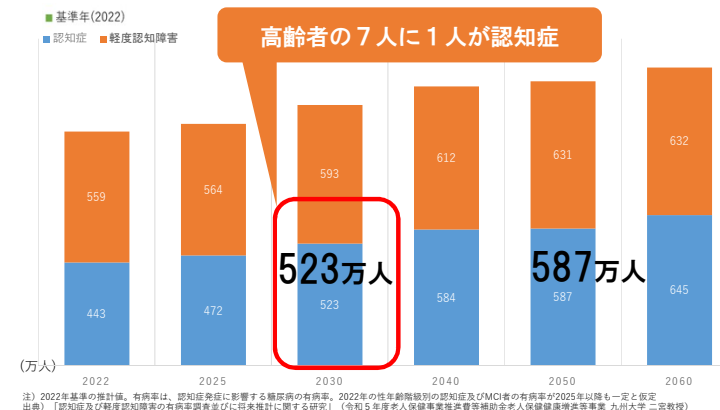
■行政区	7 区
■総人口	約 1 6 4 万人
■65歳以上人口	約 3 5 万人
■高齢化率	2 2 . 2 %
■10～20代の人口	約 3 5 万人
■10～20代の割合	2 2 . 1 %

2023(R5).7.1現在

将来人口推計  
2040年まで増  
〈推定170万人〉  
人口増の中心は  
65歳以上

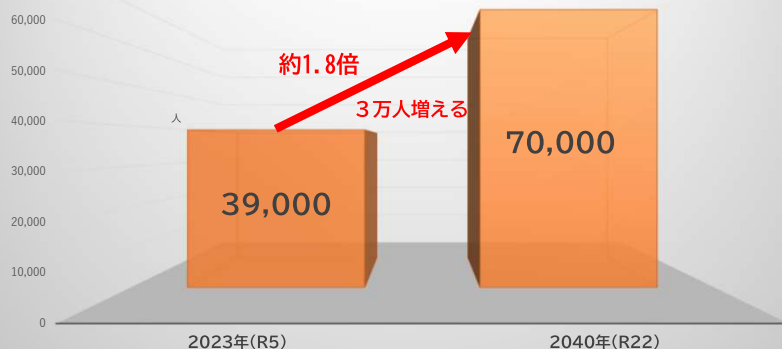
1

## 認知症高齢者人口将来推計(全国)



2

## 認知症高齢者人口将来推計(福岡市)



認知症高齢者の状況 高齢者数(福岡市 日常生活自立度判定基準Ⅱ以上の高齢者数)

3

## 認知症基本法施行

共生社会の実現を推進するための  
「認知症基本法」が2024(R6)年1月施行

地方公共団体の責務

基本的施策

- ・認知症の人の生活におけるバリアフリー化の推進
- ・認知症の人の社会参加の機会確保 等

4

## 福岡市の取組み

### 認知症フレンドリーシティ・プロジェクト

「認知症になっても 住み慣れた地域で 安心して 自分らしく 暮らせるまち」

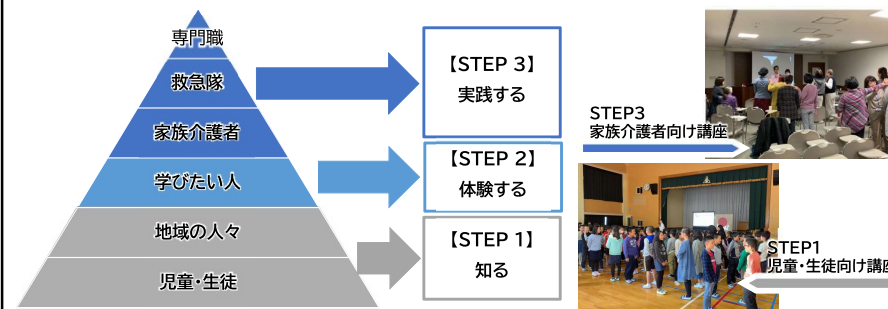
2018(H30)年2月 発表

5

## コミュニケーション・ケア技法「ユマニチュード」®

- 様々なニーズ、レベルに応じた講座を展開
- 認知症の人と正しくコミュニケーションが取れることでBPSDの軽減やストレスの軽減等が確認されている
- 国内外の導入施設等において、薬の使用量やせん妄、拘束の減少等が確認されている。

257 講座  
延べ 1万人以上

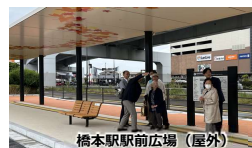


6

## 認知症の人にもやさしいデザイン

- 認知症の人へのヒアリングや英国スターリング大学DSDCの評価制度等を参考に策定
- ポイントは「コントラスト」「文字とピクトグラムの併記」
- まちづくりへの展開等、より広く活用を推進している

63施設 ※R6.7月末現在  
公共施設:53 / 民間施設:10  
公共施設にまちづくり:1を含む



7

## オレンジパートナーズとオレンジ人材バンク

- オレンジパートナーズとは、産学官民で認知症について、自ら学び、考え、つながり、行動するためのコンソーシアム
- オレンジ人材バンクとは、認知症の人だけが登録できる人材バンクで、企業等をつなぎ、認知症の人が活躍することを支援する仕組みを構築

当事者と企業が  
一緒に開発

### <開発した製品・サービスの事例>

高齢者にも使いやすいガスコンロ



物をなくさない園芸バッグ  
結ばなくていいエプロン



8